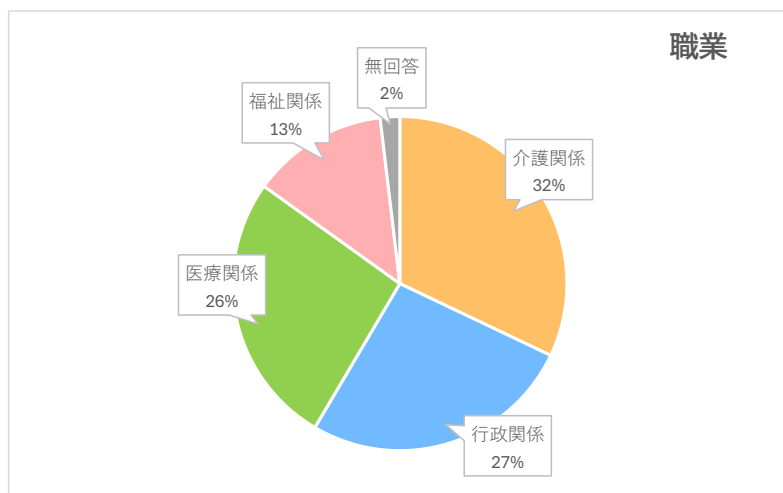


第2回カシオペアNETフォーラム アンケート結果

開催日 令和6年11月13日
 開催場所 二戸パークホテル
 アンケート配布 71
 回答数 53

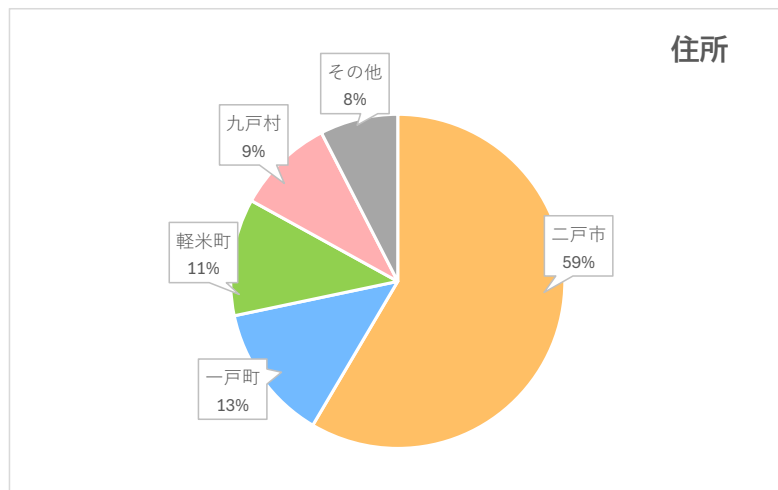
1. 職業

介護関係	17
行政関係	14
医療関係	14
福祉関係	7
無回答	1



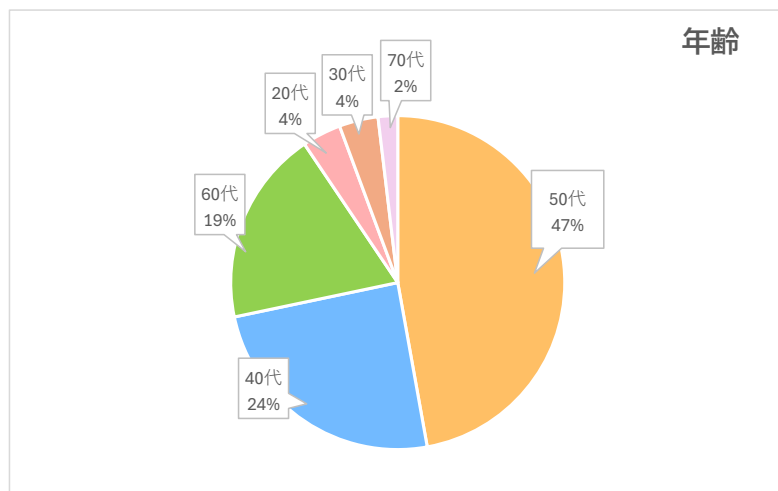
2. 住所

二戸市	31
一戸町	7
軽米町	6
九戸村	5
その他	4



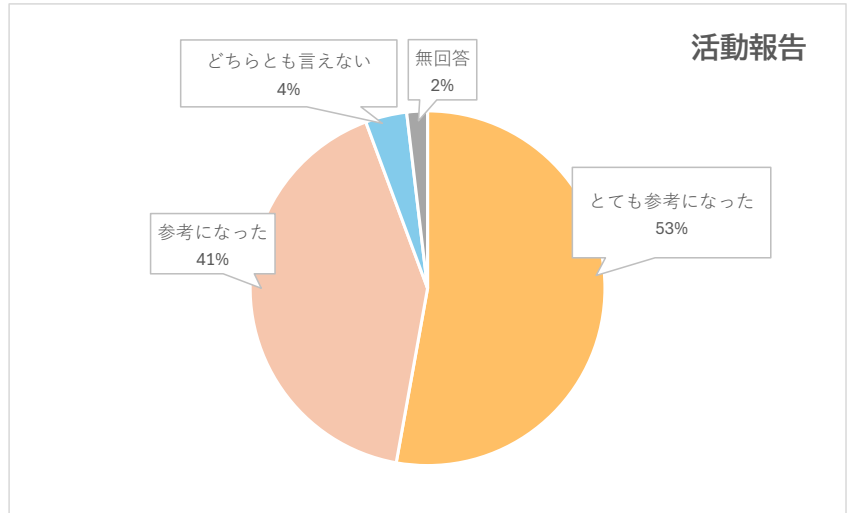
3. 年齢

50代	25
40代	13
60代	10
20代	2
30代	2
70代	1



4. 活動報告「在宅で動くことができず、お困りではありませんか？」について

とても参考になった	28
参考になった	22
どちらとも言えない	2
無回答	1



感想等

訪問歯科のこれまでの動き、今後の取り組みが理解できた。
訪問による診療について概要を知ることができた。
口腔に問題ある方は一定数いると感じますが、わざわざ来てもらうという事に抵抗感がある方が多いと思います。そのような意識を変えていく取り組みも必要なのではないでしょうか。
訪問診療について以前も聞いたことはあるが、実際の動きが分からない。対応してくれる歯科医師が分からない。
歯科医師が積極的に在宅へでていこうと、実際訪問診療をされていることを改めて知りました。必要な方がたくさんいらっしゃいます。周知して参ります。
在宅のケアマネージャーさんたちに周知し、ぜひ活用させていただきたいです。NPO HPでの周知でこの取り組みを知ることができ、良かったです。
寝たきりの人の口腔環境についても、今後、力を入れて行きたい。
口腔ケアの大切さを改めて確認することができた。
歯科の訪問診療について知る事が出来ました。必要な方に勧めたいと思います。
積極的に訪問歯科診療を利用できるよう、促していきたいと思います。
年間どの位の方が利用されているのか。今後増えてほしいと思います。
在宅で健康に過ごしていくためのツールの1つとして、活用できると理解しました。
在宅歯科医療について初めて知る事ができた。今後は必要に応じ、積極的に利用させていただきたい。
訪問歯科診療とは直接関係のない業種ですが、口腔ケアの大切さ、連携について知ることが出来た。
歯科訪問診療依頼書兼同意書のことを知りました。今後活用していきたいと思います。
依頼書があり、在宅で動けず通院できない利用者にとっては、とてもいいことだと思った。
現在は自由に動くことができるが、今後通院することができなくなる事を考えると参考になりました。
歯科の依頼書がある事知りませんでした。寝たきりの方の口の中がきれいになり、おいしく食事できるようになる事はすばらしいと思いました。
以前、歯科医院に勤務していたことがあり、訪問診療に同行することもありましたが、ごく少数の方だけだったと記憶しています。訪問診療に関する情報をもっと広く知られ利用される方が増えるといいと思います。そのために、こういった講演で情報を広げることはとても有効と感じました。
介護保険の分野だけでなく、障がいの分野の在宅の方で必要な方がいれば利用できるいいと思った。
今後はファックスを活用したいと思います。

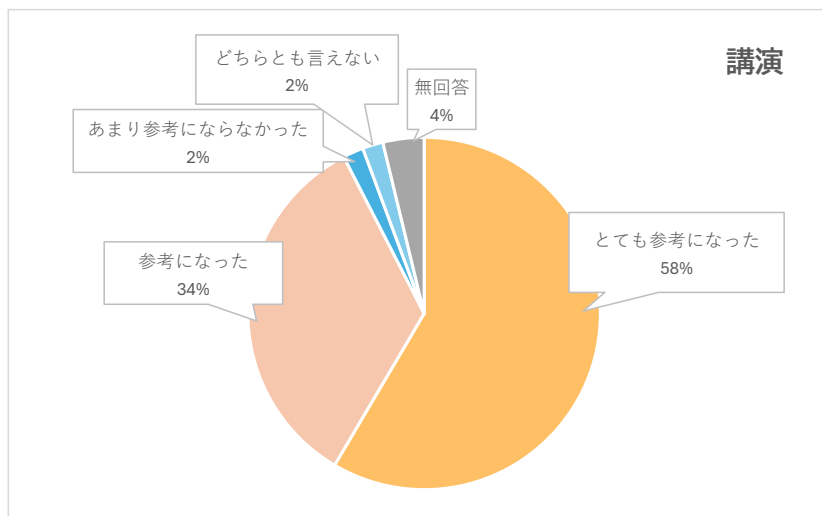
ICTの活用、口腔歯科について知る事ができた。

今まで、ほとんど訪問歯科診療をお願いした事がなかったので、通院ができないとあきらめず、きちんと診察していただけるのはありがたいです。どんどん相談していきたいと思います。

在宅の困っている方々にとって訪問歯科診療は、とてもありがたく、とても大事なことだと思います。
在宅の方々は口腔衛生に関して不衛生な方が多いと思うので、命を守るためにも利用していくべきだと思います。

5. 講演「ICTを活用した地域住民への地域包括ケアサービスの推進」について

とても参考になった	31
参考になった	18
あまり参考にならなかった	1
どちらとも言えない	1
無回答	2



感想等

最先端の情報を聞けて、参考になりました。

個人情報の扱い等

ICTを活用して、実際に具体的にどこまで共有するのか、なんとなくイメージがつかない感じがします。
この地域とはあまりにかけ離れており、今後どこまで進めるものなのか難しい内容でした。

たくさんの学びがありました。

ICTを活用した多職種連携がより具体的に理解できた。

分かりやすい資料と説明でした。

欲しい情報が、介護健診ネットワークにはあり、関係部署とやり取りすることで、スムーズなサービス提供が出来ると感じました。

ICT活用のために「情報を作らない」は参考になった。まずは今ある情報をICTでつなぐことからかなと思う。

セキュリティ対策の重要性

内容がかなり複雑でなかなか理解しにくい。

服薬支援ロボットは介護に有用だと思っていたのですが、そうではないと言う結果が出たと言うのは大変残念でした。
経験的には服薬支援ロボットの導入は服薬コンプライアンス何向上すると思います。
しかしながら導入には薬局の負担が大き過ぎるので介護保険の適応になればいいと願います。

個人情報の問題や、行政の問題、システムの構築など、具体的なお話を拝聴する事ができました。

最先端の取り組みを聞く事ができ、大変勉強になりました。

基本的なデータに手を入れない、情報共有データは作成しないことが大事だと思いました。
セキュリティの点などとても参考になると思います。

当地域でどのように利用できるのか？

情報管理の効率化、リスク管理の視点が分かりました。

とても先端的な取り組みをされており、興味深いものでした。
実際の現場でどれ位活用され、重宝されているのかな？と思いました。

とても素晴らしい取り組みだと思います。行政、医療、介護、福祉が連携できてスムーズに各サービスに繋がる良いシステムだと思います。

<p>今やれること、キントーンに入力したことが自事業所のシステムに反映できるとスムーズだと思う。新たに何かをつくる、入力するなど困難だと思った。 このことが地域包括ケアシステムに連動すればうれしい。</p>
<p>今までで一番具体的なイメージが出来ました。話し方がとてもすばらしい、聞きやすかったです。</p>
<p>情報がいち早く共有できれば、できることがたくさんあるんだなと思い、二戸地域でもぜひ取り入れてほしい。</p>
<p>なかなか難しかった。</p>
<p>①福祉を受ける権利が尊重されることが出発点になっているのかが、よく分からない点がありました。 ②自治体としてのそもそもの役割として、どうあるべきでしょうか？</p>
<p>ICTに弱いから。</p>
<p>・わざわざ市役所へ行く必要があります。その時間を利用者さんへあてれるのは魅力的です。 ・保険証を自宅へ送る→紛失する方もいます→再発行する。この手間もなくなると思います。</p>
<p>色々な情報を1ヶ所に集約して行うことはすばらしいと思います。 ただ多くのマネーがかかる・・・ 自分達で必要な情報をまとめて少ないお金でできればすばらしいと思います。</p>
<p>ICTを使用した新しい連携の仕組みの在り方について、分かりやすく講義いただいた。</p>
<p>現在、携わっている職種は障がい分野ですが、近年、障がい者の高齢化により介護サービスへの移行というものが課題のひとつでもあります。 介護サービスの職種の方との連携や病院との連携につながっていけば、サービス移行時に役立ったりするのではと感じました。</p>
<p>多職種での連携のツールとしていいと思った。障がい分野でも活用ができていくと、より地域づくりに役立つと思う。 生涯データを一元管理できると障がいの児童分野で課題となっているサポートファイルの問題もある程度クリアし、福祉と保育、教育の連携ができると思った。</p>
<p>医療主体のネットワークが進んでいるが、介護が使いやすいシステムも構築できる参考になりました。</p>
<p>笠間市さんの取り組みは、とてもすごい取り組みだと感じた。情報、介護、医療の共有へもつながり、行政と持っている情報を見れるというところ。 働き方改革へもつながると思った。</p>
<p>介護に特化したシステムを行政で取り組んでいるというところで、たいへんすばらしいと思いました。 一般的に使えるように早くなってほしいと思います。 情報を新たに作らないというところが良い。</p>
<p>介護健診ネットワークの話聞いて、個人情報管理の部分ですごく大変そうだとは思いましたが、このようなデータ連携ができるシステムがこの地域でも活用できたら、サービスを提供する側、される側共にもっとスムーズに事が進むと感じた。様々なサービスを利用されている方だと、何か変化があったときにケアマネージャーの皆様もデータにして一括で情報を共有できれば情報をもらう側も流す側も負担が減り円滑になると思う。</p>
<p>行政が主体での立ち上げは可能なのかと思ったのですが、多くの情報を載せられること等知った。</p>

6. 今後聞いてみたい内容等

<p>キントーンに特化した内容、活用事例、サイボウズ社の話。キントーンの活用で、今回の笠間市の状況に迫れるのかどうか。</p>
<p>kintoneを活用した実際の症例。方法を知りたいです。</p>
<p>鎌田貴さん</p>
<p>健康でいれる時を長く持つていくための方法、活用等行っている人の話を聞いてみたい。</p>
<p>このようなICTの活用について、様々な職種が連携できるような講演会をもっと聞いてみたい。</p>

7. その他

<p>新たな知識を学ぶ機会になりました。</p>
<p>二戸管内では、まずは多くの登録者が増える事が連携のために大切だと思います。声かけを続けていきます。</p>
<p>真ん中の席だと、テーブルの足があるため、窮屈でした。少し席に余裕があるのであれば、2人がけではどうでしょうか。</p>

今回は、この地域で何ができるかを考える良い機会になった。

ネットワークのシステム構築に関してあまりにも無知であることを確認することができました。

ケアマネジャーの役割というものの重要性

・情報の入力、活用、判断、同意など

・業務の有力化

自施設のシステムとの連動、キントーンとの連動がスムーズにすることが必要

・訪問歯科についてですが、二戸市の歯科衛生士を通してお願いしております。衛生士さん訪問→確認後、かかりつけ歯科Drへ連絡してもらい、アドバイスや状況により訪問、受診をする等につながっております。

・ワイズマンシステムで情報共有システムがあります。とり入れてほしい。

・キントーンではDrとの連携がとれて、大変ありがたいです。